Clinical Cloud かわらばん

Clinical Cloud by MEDIPAL には各領域を牽引するオピニオンリーダーによる良質な医療情報を掲載しています。

最新動画情報 登録無料

第33号
令和3年12月1日
発行元 株式会社Doctorbook
東京都千代田区内神田一丁目14番10号

vol. 033

嗅覚味覚障害

ポストコロナの症状
嗅覚・味覚障害の国内事情に迫る

新型コロナウイルス感染症の症状や後遺症として嗅覚・味覚障害が話題になりました。アメリカ疾病対策予防センターでは2020年4月の段階で、急性発症した味覚・嗅覚障害を新型コロナウイルス感染症を疑う症状として追加しました。
そこで国内の状況を明らかにすべく、厚労省特別研究事業として、三輪先生代表のもと嗅覚・味覚障害の病態や予後について解明する研究が行われました。
講演、インタビューを通し、同研究結果から得られる示唆、症例報告、遷延症状への見解など詳しくご解説頂きました。

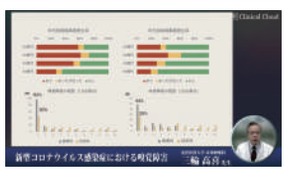
金沢医科大学
副学長、理事
耳鼻咽喉科学 主任教授
耳鼻咽喉・
頭頸部甲状腺センター長
耳鼻咽喉科科長

三輪（みわ） 高喜（たかき） 先生

●専門分野：耳鼻咽喉科学

●主な所属学会
日本耳鼻咽喉科学会 代議員、日本鼻科学会 常任理事、代議員、日本口腔咽頭科学会 理事長、評議員、嗅覚障害診療ガイドライン作成委員会委員長など歴任。

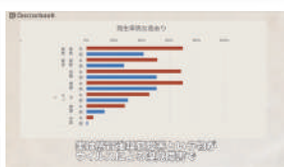
21:32



講演形式
新型コロナウイルス感染症における嗅覚障害

- POINT 1 嗅覚・味覚障害の発症率に関する海外の研究報告
- POINT 2 国内の状況を明らかにした研究報告
- POINT 3 金沢医科大学の症例報告

3:03



インタビュー形式
新型コロナウイルス感染症罹患後の遷延症状

- POINT 1 COVID-19による嗅覚障害の特徴
- POINT 2 遷延症状とワクチンの関連性
- POINT 3 後遺症外来に対する見解

コロナ後遺症

総合診療科医が語る
新型コロナウイルス後遺症

Part1 3:22
Part2 3:05
Part3 3:01

POINT 1
全身症状に対応した
総合内科・総合診療科の連携診療

POINT 2
コロナ・アフターケア外来診療から
見る統計データ

POINT 3
丁寧な問診をおこない
適切な治療を提供

岡山大学病院では、2021年2月に新型コロナウイルス感染後も持続する症状を専門的に診療する「コロナ・アフターケア外来」を開設し、総合内科・総合診療科という全身を総合的に診療する医師チームを中心に後遺症の診療にあたっています。この外来診療からわかった具体的な症状や発症率、発症傾向を続編として、お話しいただきました。また、現在の治療法や治癒までの期間、予防方法についても伺っておりますのでぜひご視聴ください。

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
総合内科学分野 教授

大塚 文男 先生

●経歴
1992年岡山大学医学部卒業。
米カリフォルニア大学サンディエゴ校医学部研究員、岡山大学病院内分泌センター准教授、同センター長などを経て、2012年から現職。
2017年から岡山大学病院副病院長。

●専門分野
総合内科・総合診療科、内分泌代謝科、リウマチ科

Clinical Cloud LIVE
CLINICAL CLOUD LIVE クリクラ ライブ

新型コロナ後遺症治療最前線
～コロナ後遺症外来の知見～
2021年12月7日（火）19:00～19:30

※当日は 30 分前から、特設バナーより入室可能になります。

注目動画1

花粉症

アレルギー性疾患治療剤「ルパフィン」 花粉症に対する効果的なマネジメントとは？

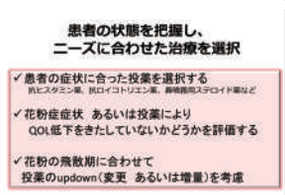
26:59

- POINT 1 2022年の花粉飛散量は全国的に多くなる地域が多い
- POINT 2 飛散開始初期から早めに対策を行うことが重要
- POINT 3 花粉症期は花粉飛散と患者さんの状況に応じた治療を行う

花粉症は、花粉の飛散状況で症状も変化することから飛散開始初期からの対応が重要であり、いかに患者さんに合わせた適切な治療方法を提示できるかどうかが重要です。
本動画では、薬物療法等の花粉症に対する効果的なマネジメントについて解説いただきます。

地方独立行政法人
大阪府立病院機構
大阪はびきの医療センター
診療局長 兼
耳鼻咽喉科主任部長
川島 佳代子 先生

●専門分野：
アレルギー性鼻炎、慢性副鼻腔炎等耳鼻咽喉科全般



提供：田辺三菱製薬株式会社

薬剤師向け

てんかん診療 学術講演会

73:57

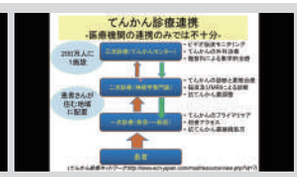
①薬剤師として知っておきたい てんかんの基礎知識 ―てんかんの治療―

アジェンダ
- ①てんかんの薬物治療について
- ②抗てんかん薬の副作用
- ③抗てんかん薬の相互作用
- ④てんかんとアドヒアランス

国立病院機構
静岡てんかん・神経医療センター
治験管理室
山本 吉章 先生

提供：ユーシービージャパン株式会社 JP-N-KP-EPI-2100070

55:01



②てんかん知識応用編 ―薬物・投与・多職種連携から最新医療事情まで―

アジェンダ
- ◎てんかん治療の流れ
- ・薬物治療における注意点
- ・新規薬の役割・位置づけ
- ◎てんかんを啓発する
- ・地域連携と てんかん疾患啓発活動

広島大学病院 てんかんセンター長
広島大学大学院 脳神経外科学 准教授
飯田 幸治 先生

注目動画2

亜鉛

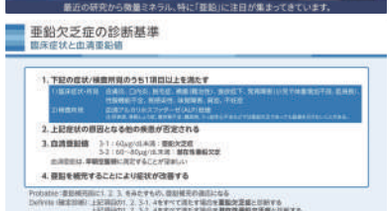
亜鉛欠乏症の診療指針2018 ～ポイント解説～

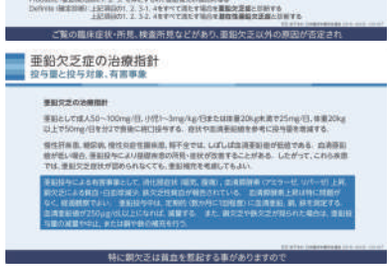
4:03

- POINT 1 血清亜鉛濃度の基準値
- POINT 2 亜鉛欠乏症を来す要因
- POINT 3 亜鉛欠乏症の診断基準

日本は高齢化社会に向かうとともに食事摂取の栄養バランスが重要視されており、微量ミネラルの中でも特に「亜鉛」に注目が集まっています。「亜鉛欠乏症の診療指針2018」は、帝京平成大学の児玉浩子先生をはじめとする先生方が、国内外の学会、論文などを基に血清亜鉛濃度の基準値、亜鉛欠乏症を来す要因、亜鉛欠乏症の診断基準、治療指針などをまとめられました。
今回、本指針のポイントについてご解説いただきました。

東京医科大学 腎臓内科学分野
主任教授
日本臨床栄養学会 理事長
菅野 義彦 先生





提供：ノーベルファーマ株式会社